

19歳の息子と...



「プライベートは非公開」と謳う池田浩二。そんな池田の取材中にポロっと話

したプライベートな部分を。「レースがない日は昼夜が逆転して。明け方に寝て夕方頃に起きる」と、午後5時からの取材はまさに「おはよう」だった。そして愛息との仲の良さもチラリ。「息子は19歳なんだけど、この取材で家を出る時、息子もちょうどバイトに行くところだったから、そこまで一緒に歩いてきたよ」。あまり家族の話をしてない池田が見せたほっこりトーク。レース場では全く見せない意外な一面だった。

超人的な回復？



常滑のPGIB BCTーナメントをケガで欠場した峰竜太。「右手中指の骨

折で骨がズレて...。このままだと指が曲がってしまいそう」と明かした。だが何事も全力投球の峰は「毎日、酸素カプセルに入って、超音波を当てて。骨に良さそうなサプリを飲みまくって...。やれることは全部や

追加あっせんに感謝



児島ヴィーナズシリーズ「マクル杯」の帰り道、優勝した實

の角ひとみにバツタリ。角は8Rで出番を終えていたが、愛弟子の優勝戦を見届けるために残っていたのだが「私、実は今節追加で来たんですよ。登番が一番上のオバちゃんでした(笑)。でも目の前で美祐の優勝が見られるなんてね」と感激。角自身は白星なしに終わったが「追加を受けて良かった」と、感謝しきりだった。

TDLより自主トレ？



1月初旬、菅草一家が旅行に出掛けた先は、大分県臼杵市。「ギター(プロ野

球ソフトバンクホークス・柳田悠岐)の自主トレに参加させてもらいました。家族総出でお邪魔してきました」とのこと。菅

副賞にも色めき立つ



BBCトーナメントといえば、賞金1300万円とともに、副賞の車も選手にとつては魅力のシリーズだ。例

年はBMWなど高級外車が多いが、今年は開催地が常滑だけに、地元の大企業、世界のTOYOTAから「CROWN SPORTS」が優勝者に贈られることになっていった。これに優出した前田将太は「嫁にプレゼントがしたいんで、車は欲しいですね。我が家は国産車しか乗ってないんで。トヨタ、レクサス、レクサスできているし、ちょうどいいですね」とニヤリ。決勝戦の結果は4着で副賞獲得とはならなかったが、来年こそぜひとも獲得してください！

上海デビュー!!!

新開航が「ついにシャンハイに行ってきます」と胸を躍らせて



は同い年のギタタから多くの刺激をもらったというが「息子が少年野球をやっているの、ドイツニerlandとかUSJよりも、こつちを選ぶんですよ(笑)」。ドイツニerlandよりも人気のギタタの自主トレ。菅家(?)の今年の活躍に要注目だ。

いる。といって、中国の上海ではなく、広島口の「上海」。山口剛の実家の焼き肉屋「上海」のことだ。「最近、仲良くさせてもらっています」と、山口が福岡に来た際、釣りの食事に出掛けるようになったという。「上海」は選手はもちろん、予約困難な超人気店。「(前田)将太さんとかも一緒に行ってきます」とのことだが、やっぱり気になるのは「お財布」。一体、誰がいくら払うのだろう(笑)。

振り出しに戻る？



昨年、SG初優勝を飾った河合佑樹と前田将太、クイーンズクライマックスを制した遠藤エミ、そして1月の江戸川周年で山田康二が通算4度目のGI優勝を飾るなど、今年に入っても102期の勢いが止まらない。「いい流れに乗らせてもらってます」と口をそろえるが、ちょっと寂しそうなのが上野真之介。「忘れられてると思いますが、僕の番もあつたんですけど...」。昨年12月の三国周年、上野は優勝戦1号艇ながら、F艇にまぐらされて2着惜敗を喫した。「(すぐろくで)ゴール直前に、振り出しに戻る

楽しみだった抽選の結果は？



1月号のインタビューで「QCで何より楽しみなのが枠番抽選」と話

を出した気分です(笑)。上野は次の記念覇者になるべく、出直しを誓っていた。

「楽しみだった抽選の結果は？」

「6号艇と2号艇。どちらも自身の持ち味が生きる枠ではあつた。「楽しかったですよ。自分の枠もそうだけど、ちょっと見えてたんですよ。渡邊優美さんが『①引きそうだなあ』とか、『西橋奈未と自分が⑥っぽい』とか」。抽選はQCでは初の一斉方式だった。「やっぱりガラガラの方が良かったとは思いますが。ワクワク感が持続するから。でもまたやりたいですね」と抽選のためにも、今年も奮闘に期待したい。

Macour Coverage Memo

追配取材メモ